

わが家のアイドル



おおしる
大城 歩夢

平成 26 年 11 月 11 日
母：典子
父：一樹（字本部）

元気で優しく
育ってね！

わが家のアイドルコーナーでは、満 3 歳までのちびっ子を募集しています。掲載写真はお返しします。総務課広報担当までご連絡ください。

☎889-4415

第23回少年の主張 南風原町大会 中学生が日頃の考えを発表

7月7日南風原町立中央公民館において「第23回少年の主張南風原町大会」がおこなわれ、南星中学校3年の平良真梨絵さんが優秀賞に輝きました。今大会は、町内の中学生が日常生活を通して日頃考えていることを広く社会に訴えることにより、同世代の少年が社会の一員としての自覚に目覚めることを期待すると同時に、青少年の健全育成に対する一般の理解と協力を深めることを目的に行われます。

今回は南風原中学校4名、南星中学校4名の計8名が参加し、自らの体験に基づき家族や友達の大切さ、将来の夢、部活動の事、平和などについて緊張しながらも力強く主張を行いました。

優秀賞を受賞した平良さんは9月に豊見城市立中央公民館で開かれる第30回沖縄県「少年の主張島尻地区大会」に南風原町代表として派遣されます。



優秀賞を受賞した南星中学校の平良 真梨絵さん

科学の不思議を楽しく体験♪ 米村でんじろう サイエンスショー

町教育委員会は、テレビでお馴染みの米村でんじろう先生を招き、7月1日に中央公民館でサイエンスショーを開催しました。本事業は沖縄振興特別推進交付金を活用したもので、「学ぶことの楽しさ」を体験し、学力の向上を図ることを目的としており、町内4小学校の5・6年生（約860人）が鑑賞しました。ショーでは、厚紙ブーメランや空気砲の原理を考える実験、棒をたてるバランスの実験、青・赤2つのフィルターを使った影を立体的に見る実験、大きな風船を使い空気の高さを体感する実験などが行われました。子ども達や先生も実験に参加し、楽しく科学の不思議を体験しました。



空気砲を使ってろうそくの火を消しました★

南風原高校郷土文化コース ちむぐくる館で校外実習♪

南風原高校郷土文化コース3年3組の生徒23名が7月7日、ちむぐくる館で校外実習を行いました。校外実習では、ミニデイサービス利用者（利用者63名、ボランティア23名）に日頃の活動の成果を披露しました。踊りや古武術、民謡ショー、創作劇など、バラエティに富んだ内容で会場を盛り上げました。郷土文化コースの生徒らは、10月24日に南風原高校40周年記念のイベントとして南風原町立中央公民館で舞台を行いますので皆さんぜひ足をお運びください。



劇「七夕物語」で笑い溢れる楽しい劇を披露しました♪

はえばる NEWS

南部地区スポーツ推進委員 功労者表彰

4月11日に糸満市で開催された、平成27年度南部地区スポーツ推進委員協議会総会において、南風原町スポーツ推進委員の豊住優子さんと神里友貴さんが、南部地区スポーツ推進委員功労者として表彰を受けました。これは、体育・スポーツの振興普及に尽力し顕著な成果をあげたスポーツ推進委員を表彰するもので、受賞者を代表して神里友貴さんが力強い挨拶を行いました。



表彰されたスポーツ推進委員功労者の皆さん

今年もひまわりが キレイに咲きました♪

かぼちゃやいんげんなど野菜を植えた後の休耕中の畑を活用した緑肥用ひまわり畑が公開されました。6月で2400坪のひまわり畑が公開され、一番大きいひまわり畑（宇宮平）では20日間と長期に公開され、多くの方が鑑賞に訪れていました。刈り取り後畑にすき込まれ、土へと帰り次の植え付けの準備がなされます。時期作物がよく育ちますように。



畑一面に咲いたひまわり☆

商工会の日イベントで 南風原町産品をPR♪

商工会法が施行されたのを記念して、商工会諸活動のPR及び魅力ある地域づくりをすることを目的に、商工会の日イベントが6月13日、JAファーマーズマーケットぐがに市場にて行われました。イベントでは、南風原町のへちま大使、ビューリーズによるダンスの披露や、はえばる美瓜・くるま駄・餅しおりなど南風原町の特産品の無料配布、また、はえばる美瓜のカレーライス・ニラそばの試食なども行われ、町産品のPRを行いました。試食のへちま（はえばる美瓜）のカレーライスはすくく食べやすく、夏バテ防止にもってこいのメニューでした。



はえばる美瓜のカレーライスの試食が行われました。

「琉球餅」を学びます！！

平成27年度琉球餅後継者育成事業の開講式が7月1日、琉球カサリ会館で行われました。この事業は昭和55年から続いており、今年度は9名が参加します。受講者の城間沙也香さんは、「広報で去年の参加者の記事を見て、この事業を知りました。ものづくりに興味があるので、地元の特産品でものづくりがしたいと思い応募しました。」と抱負を語りました。参加者らは、来年2月までの約8ヶ月間の間に、琉球餅の織りを中心にデザインや染色等を学んでいきます。



9名の受講者と関係者の方々